



平成30年度

神納東地域まちづくり協議会

通常総会議案書

日時：平成30年4月10日 午後7時から

会場：七湊集落センター



つながり、支え合い、心やさしく暮らせる神納東
～笑顔があふれる集落・地域をめざして～



○表紙の写真紹介

神納東ふれあい運動会		神納中学校学区郷育会議 あじさいまつり (餅まき:まち協提供イベント)	住民アンケート報告会
		集落の話し合い促進事業	地域別フォーラム (年代別グループワーク) (神林地区互近所 ささえ～る隊主催)
花いっぱいプロジェクト 里本庄 集落入口	花いっぱいプロジェクト 下助湧 農村公園	花いっぱいプロジェクト 上助湧ふれあい茶の間 上助湧コミュニティセンター	花いっぱいプロジェクト 志田平 集落市道沿い
神納東ふれあい市			
里本庄:収穫感謝祭 (自作ピザ窯でのピザ焼き)	山屋:竹灯籠祭	上助湧:納涼盆踊り大会	
下助湧:七夕祭り	志田平:収穫感謝祭	七湊:収穫感謝祭	



協働のロゴ “パートナー”

Part	一人ひとりが役割をもって
Active	活気にあふれた活躍を
Resource	地域資源の有効活用を
Teamwork	共同作業をととして
Natural	無理のない
Enjoy	楽しく
Resonance	共鳴・共振して行うまちづくり

通常総会 次第

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 来賓紹介

4. 議長の選出

5. 総会成立報告

6. 議事録署名人の選任

7. 議 事

第1号議案 平成29年度事業報告及び収支決算の承認について

第2号議案 第3次神納東地域まちづくり計画（案）の承認について

第3号議案 平成30年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認について

第4号議案 会長及び副会長の承認について

第5号議案 監事の選出について

8. 議長退任

9. 閉 会

第 1 号議案

平成 29 年度事業報告及び収支決算の承認について

平成 29 年度事業報告及び収支決算について、別紙のとおり承認を求めます。

平成 30 年 4 月 10 日 提出

神納東地域まちづくり協議会 会 長 天井 貞夫

平成 30 年 4 月 10 日 承認

神納東地域まちづくり協議会 総会議長 中山 八一

平成 29 年度事業報告

神納東地域まちづくり協議会

区 分	事業名、取組項目	実施時期	対象・人員	取 組 内 容	効果・課題等
1 環境保全 及び改善	(1) 花いっぱいプロジェクト				
	①拠点施設の 美化			・前年度の現地診断を受け対応策を検討したが、合意形成や予算面での融通が図られず、事業は中断している。	・事業内容や効果等について再度検証を行い、今後の事業の進め方（統廃合等）について検討を進める。
	②地域の景観 美化	5～10月	3 集落 1 団体	・地域住民が公用地等で自主的に行う花の植栽、管理に対し、必要経費を助成した。 ・前年度と同様の団体が取り組み、事業の浸透が進んでいる。	・快適な生活空間の創造が図られ、地域内外の方から好評だった。 ・花の植栽を通じて、環境美化が進むとともに、地元を想う気持ちが育まれた。
2 ふるさと 活動支援	(1) 集落活動支援				
	①集落活動 支援 (定額支援)	11月5日	里本庄	・収穫祭を実施し、地域コミュニティの活性化と関係団体の連携強化を図った。	・若年層を中心に準備等に尽力し親睦が進むとともに、団体の連携や組織強化につながった。
		8月31日 9月1日	山屋	・秋神楽の日に竹灯籠祭を開催し、季節の移り変わりを感じ、神楽を彩った。	・定着した取り組みとなり世代間の交流が進み、集落を想う気持ちが育まれた。
		8月13日	上助渚	・集落伝統の盆踊りの活性化と担い手の育成を図るため、子ども用の法被を整備した。	・伝統ある盆踊りを継承するための下地が整い、愛郷の心も育まれた。
		7月23日	下助渚	・住民の親睦・交流を図るため、恒例の住民交流会を開催した。	・新たなに歌謡ショーを企画し、趣向を凝らした内容で交流が進んだ。
		11月23日	志田平	・世代間交流を図り、家族や仲間への感謝の想いを育むため、収穫感謝祭を開催した。	・事業の定着化が進み、毎年楽しみにしている高齢者も多く、活性化と交流促進につながった。
		10月15日	七湊	・住民の交流促進とまちづくりへの意識向上のため、恒例の収穫感謝祭を開催した。	・各団体が運営に参画しており、集落づくりの機運が高まり、世代間交流も進んだ。

区 分	事業名、取組項目	実施時期	対象・人員	取 組 内 容	効果・課題等
2 ふるさと活動支援	②集落活動支援 (事業別支援)	通年	里本庄	・集落の伝統行事であるしめ縄作りの夜間作業や各種行事に使用するため、発電機を整備した。 [支援額 70,000 円]	・夜間作業を円滑に進めることができ、他の行事でも活用することができた。今後は防災面での活用を検討している。
		8 月 3 日	山屋	・集落伝統の盆踊りの継承と活性化を図るため、子ども用の法被と櫓周辺の提灯（照明）を整備した。 [支援額 70,000 円]	・集落の伝統を大切に引き継ごうとする愛郷の心が育まれた。懸案だった盆踊り会場の照明についても解消されつつある。
		8 月 13 日	上助湧	・集落伝統の盆踊りの活性化と担い手の育成を図るため、子ども用の法被を整備した。 [支援額 70,000 円]	・伝統ある盆踊りを継承するための下地が整い、愛郷の心も育まれた。
		7 月 24 日	下助湧	・伝統行事の七夕祭りを受け継ぎ、若者の郷土愛を育むため、締太鼓を新調し行事の充実を図った。 [支援額 64,800 円]	・継承のための条件整備が整い、参加する子どもたちの郷土愛も育まれた。
		10 月 30 日	志田平	・住民の交流と文化機会の創出のため、陶芸教室を行った。 ・収穫感謝祭の充実のため、粉挽き器を整備した。 [支援額 70,000 円]	・陶芸教室では、交流と文化体験をすることができた。 ・収穫感謝祭では挽きたての風味豊かなそばを味わい、会の充実が図られた。
		10 月 16 日	七湊	・収穫感謝祭のステージイベント充実のため、ステージ装飾シーンを整備した。 [支援額 56,850 円]	・必要備品を整備したことにより、円滑な事業実施が図られた。 ・集落の恒例行事の充実が図られ、各世代が楽しむことができた。
	(2) 郷土愛の醸成				
	①山元遺跡 山道整備			・郷土の貴重な遺跡の理解と活用を図るため、地域活動について内容を検討したが、実施に至らなかった。	・今後教育委員会との連携・協議を進め、その中で地域での取り組みを検討する。
	(3) 集落の話し合いの場づくり				
	①集落の話し合い促進事業	通年	全集落	・住みよい集落づくりや活性化、地域の課題解決に向けた集落の話し合いの場づくりを推進し、各集落で話し合いを実施した。	・普段の会議とは違い、若い世代からの意見も多く、集落の実情について理解が進み、効果があった。 ・今年度話し合われた内容をもとにテーマを発展させ、住民自治の推進を図る。

区 分	事業名、取組項目	実施時期	対象・人員	取 組 内 容	効果・課題等
3 健康及び福祉増進	(1) 神林地区敬老会				
	①神林地区敬老会	6月17日	59人	・神林地区敬老会に出席した神納東地域の敬老者に、祝い品としてお菓子とお酒を贈呈した。	・地域で長寿をお祝いでき、敬老者にも喜んでいただいた。 ・集落の協力で、円滑に会が行われ、世代間交流も図られた。
4 地域コミュニティ振興	(1) 地域交流事業				
	①神納東ふれあい運動会	10月9日	約200人	・6集落が一堂に会して、地域の運動会を開催した。交流とまちづくりの意識醸成を図った。	・伝統ある地域の運動会を継続開催し、世代を超えた交流が図られた。 ・集落の負担感なども感じられるため、合意形成の中で時代に即した開催方法を探る必要がある。
	②神納東ふれあい市	10月22日	約150人	・住民の交流による地域活性化、地域の魅力の再発見のため、地元の名産を集めた軽トラ市を開催した。	・3年目を迎え事業の定着は進んでいるが、都合による出店者の減少や天候の影響で来場者が減少した。 ・出店者の掘り起こしを進め、内容等について魅力あるものになるようさらに検討を進める必要がある。
	③小中学校連携事業(郷育の推進)	6月24日	約400人	・神納中学校学区郷育会議が主催する「あじさいまつり」に参画し、地域住民と児童・生徒との交流を図った。	・初めての連携事業となり、今後地域全体で子どもを育む体制を整えることができた。
5 協議会運営	(1) 協議会運営				
	①住民アンケート	7～10月	全世帯(回収率80%)	・第3次計画策定に向け、世代別・男女別の住民ニーズを「見える化」し、地域の課題を検討し次期計画に反映するため、中学生以上全員を対象としたアンケート調査を実施した。	・地域の現状を知ることができる貴重な資料を得ることができた。 ・アンケート結果を活用した話し合いを重ね、今後の取り組みにつなげていく必要がある。
	②研修事業	11月28日	31人	・住民アンケート分析結果の報告会を開催し、地域への浸透と今後の取り組み推進につなげた。	・地域の現状について理解が深まった。 ・アンケート結果をまちづくり計画に反映させ、今後の取り組みにつなげることが重要となる。

区 分	事業名、取組項目	実施時期	対象・人員	取 組 内 容	効果・課題等
5 協議会運営	(1) 協議会運営				
	③評議委員会の開催			・今年度は評議委員会単独の開催はなかったが、協議会にとって区長の立場から助言等が必要な案件がある場合は、運営委員会との合同会議を開催している。	・集落区長の立場から協議会に助言をいただき、円滑な運営が図られている。 ・集落との連携も進んでいる。
	④協働のまちづくりの普及啓発	通年	全世帯	・平成 29 年 4 月から Facebook ページを開設し、SNSを活用した広報を開始した。 ・まちづくり新聞を発行し、取り組みの普及啓発を行った。 6/1 第 21 号発行 10/1 神林地区版第 7 号発行 2/1 第 22 号発行 3/15 神林地区版第 8 号発行 ・事業紹介ポスター作成、掲示 ・ホームページの更新による情報発信。	・協働のまちづくりの活動状況や地域の情報を周知することで、参加意欲の向上、まちづくりへの意識向上が図られた。 ・地域版の新聞の発行回数が減っているため、適時の効果的な広報に努める。 ・同時にインターネット媒体を活用した広報策について推進する。

会議等の開催状況

【総会】

会 議 名	開催日	内 容 等	出席
平成 29 年度通常総会	4 月 11 日	・平成 28 年度事業報告及び収支決算の承認について ・平成 29 年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認について ・監事の選出について	代議員 28 人

【運営委員会】

会 議 名	開催日	内 容 等	出席
第 1 回運営委員会 （区長合同）	5 月 9 日	・平成 29 年度神林地区敬老会について ・平成 29 年度 協議会事業計画について	区長 5 人 運営委員 11 人
第 2 回運営委員会	7 月 12 日	・住民アンケート調査について（区長出席） ・山元遺跡での活動について ・神納東ふれあい市について	区長 6 人 運営委員 11 人
第 3 回運営委員会	9 月 13 日	・神納東ふれあい運動会について ・神納東ふれあい市について ・山元遺跡での活動について	運営委員 9 人
第 4 回運営委員会	10 月 17 日	・神納東ふれあい市について	運営委員 9 人
第 5 回運営委員会 （区長合同）	12 月 21 日	・第 2 次地域まちづくり計画期間の事業評価について ・平成 30 年度運営委員及び代議員の選出について ・平成 30 年度集落支援事業について	区長 6 人 運営委員 11 人
第 6 回運営委員会	1 月 31 日	・ワークショップ 「第 3 次地域まちづくり計画策定に向けた話し合い」	運営委員 8 人
第 7 回運営委員会	2 月 27 日	・第 3 次地域まちづくり計画（素案）について ・平成 29 年度事業報告及び収支決算（見込）について ・平成 30 年度事業計画及び収支予算（素案）について ・平成 30 年度の運営委員について ・会長、副会長の選出について	運営委員 8 人
第 8 回運営委員会 （区長合同）	3 月	・第 3 次地域まちづくり計画（案）について ・平成 29 年度事業報告及び収支決算（見込）について ・平成 30 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について ・平成 30 年度通常総会について ・平成 30 年度役員の選任について ・神林地区敬老会実行委員会 委員選出について	区長 6 人 運営委員 10 人

外部団体の会議等出席状況

【神林地区まちづくり協議会連絡会議】

会 議 名	開催日	内 容 等	出席
第 1 回連絡会議	6 月 27 日	・ 神林地区住民アンケート調査について ・ 今年度の進め方について	副会長出席
第 2 回連絡会議	11 月 2 日	・ 神林地区住民アンケート調査の集計・分析結果について (報告者：都岐沙羅パートナーズセンター 斎藤主税 氏)	会長出席
第 3 回連絡会議	1 月 11 日	・ 住民アンケート調査に基づくまちづくり計画の見直しについて (講師：都岐沙羅パートナーズセンター 斎藤主税 氏)	会長出席

【生活支援協議体（神林地区互近所ささえ～る隊）】

会 議 名	開催日	内 容 等	出席
第 1 回神林地区生活支援協議体会議	6 月 8 日	・ 今年度の活動予定について	会長出席
第 2 回神林地区生活支援協議体会議	7 月 13 日	・ 今年度の活動（地域別フォーラム）について ・ 今後の進め方	会長出席
第 3 回神林地区生活支援協議体会議	11 月 16 日	・ 地域別フォーラムについて ・ 今年度の予定 ・ 来年度の事業計画について	会長出席
神納東地域地域別フォーラム	12 月 2 日	・ 年代別グループワーク テーマ 1 自分の住んでいるところはどんな良いところがありますか？ テーマ 2 困っていることは何ですか？ テーマ 3 自分が地域のために協力できること、してもらいたいことは何ですか？ テーマ 4 どんな神林だったら住みたいですか？	会長出席 ほか
第 4 回神林地区生活支援協議体会議	2 月 8 日	・ 今年度の事業について（報告、今後の予定） ・ 来年度の事業（案）について	会長出席
全体研修会	2 月 22 日	・ 各地区の活動報告	事務局 出席

【神納中学校学区郷育会議】

会 議 名	開催日	内 容 等	出席
打ち合わせ会議	5 月 22 日	・ 第 7 回あじさいまつり まちづくり協議会の主催イベントについて（餅まき）	事務局 出席
打ち合わせ会議	6 月 2 日	・ 第 7 回あじさいまつり まちづくり協議会の主催イベントについて（餅まき）	会長出席
第 7 回あじさいまつり	6 月 24 日	・ まちづくり協議会主催イベントとして餅まきを実施	会長、 副会長出席
打ち合わせ会議	12 月 19 日	・ 平成 29 年度あじさいまつりの評価について ・ 平成 30 年度のあじさいまつりについて	会長出席

平成29年度 神納東地域まちづくり協議会 事業紹介

地域の景観整備

地域の景観整備を進め、快適な生活空間をつくるため、集落や団体の花植え、花の管理に支援しました。



集落活動支援

集落が主体となり取り組む事業を支援し、集落の活性化を図りました。



助け合い、支え合い

助け合いや支え合いの気持ちを育むため、神林地区敬老会や神林地区生活支援協議体へ参画し、取り組みを進めました。



地域コミュニティの推進

地域内の交流促進や協力関係の構築、魅力再発見のため、運動会や地域の軽トラ市を実施し、地域コミュニティの活性化を図りました。



住民アンケート、集落話し合い事業

住民アンケートや集落の話し合い事業を実施し、現状認識と今後の地域づくりについて理解を深めました。



まちづくりは次のステージへ！(住民自治の進化)
第3次地域まちづくり計画(H30～32)

つながり、支え合い、心やさしく暮らせる神納東
～笑顔があふれる集落・地域をめざして～

平成29年度 収支決算書

神納東地域まちづくり協議会

収 入

(単位:円)

区 分	当初予算額	補正額	補正後予算額 ①	決算額 ②	差引額 ②-①	説 明
1 地域まちづくり交付金	1,331,000	0	1,331,000	1,331,000	0	
2 繰越金	75,091	0	75,091	75,091	0	繰越金
3 ふれあい市出店料	6,000	0	6,000	3,000	△ 3,000	@500×6店
4 諸収入	909	0	909	5,004	4,095	寄付金、受取利子
合 計	1,413,000		1,413,000	1,414,095	1,095	

支 出

(単位:円)

区分	事 業	当初予算額	流用額	流用後予算額 ①	決算額 ②	差引額 ①-②	説 明
1	環境保全及び改善経費	100,000	0	100,000	65,382	34,618	
	1 花いっぱいプロジェクト	100,000	0	100,000	65,382	34,618	3集落、1団体
2	ふるさと活動支援経費	622,000	0	622,000	587,826	34,174	
	1 集落活動支援(定額支援)	180,000	0	180,000	180,000	0	6集落×30,000円
	2 集落活動支援(事業別支援)	420,000	0	420,000	401,650	18,350	6集落
	3 郷土愛醸成事業(山元遺跡)	10,000	0	10,000	0	10,000	
	4 集落の話し合い促進事業	12,000	0	12,000	6,176	5,824	
3	健康及び福祉増進経費	50,000	0	50,000	41,797	8,203	
	1 神林地区敬老会	50,000	0	50,000	41,797	8,203	出席敬老者への祝い品
4	地域コミュニティ振興経費	260,000	0	260,000	248,444	11,556	
	1 神納東ふれあい運動会	125,000	0	125,000	123,091	1,909	
	2 神納東ふれあい市	100,000	0	100,000	98,372	1,628	
	3 小中学校連携事業(郷育の推進)	35,000	0	35,000	26,981	8,019	あじさいまつり(餅まき)
5	協議会運営経費	361,000	0	361,000	326,126	34,874	
	1 運営委員報償費	180,000	0	180,000	180,000	0	運営委員12名×15,000円
	2 役員報償費	15,000	0	15,000	15,000	0	会 長 10,000円 副会長 5,000円
	3 費用弁償	16,000	0	16,000	4,000	12,000	監査委員2名×2,000円
	4 会議費	10,000	0	10,000	6,956	3,044	お茶代等
	5 研修費	60,000	0	60,000	48,313	11,687	住民アンケート報告会等
	6 運営事務費	80,000	0	80,000	71,857	8,143	事務費、広報経費等
6	予備費	20,000	0	20,000	0	20,000	
合 計		1,413,000	0	1,413,000	1,269,575	143,425	

[収入合計] 1,414,095円 - [支出合計] 1,269,575円 = 144,520円(翌年度へ繰り越し)

監 査 報 告 書

神納東地域まちづくり協議会の平成 29 年度事業報告書及び収支決算書について、
通帳、出納簿並びに関係書類を監査した結果、適正に執行、処理されていると認める。

平成 30 年 4 月 2 日

監 事

八藤 俊



監 事

斎藤 八栄



第 2 号議案

第 3 次神納東地域まちづくり計画（案）の承認について

第 3 次神納東地域まちづくり計画を策定したいので、別紙案により承認を求めます。

平成 30 年 4 月 10 日 提出

神納東地域まちづくり協議会 会 長 天井 貞夫

平成 30 年 4 月 10 日 承認

神納東地域まちづくり協議会 総会議長 中山 八一

第3号議案

平成30年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認について

平成30年度事業計画（案）及び収支予算（案）について、別紙案により承認を求めます。

平成30年4月10日 提出

神納東地域まちづくり協議会 会 長 天井 貞夫

平成30年4月10日 承認

神納東地域まちづくり協議会 総会議長 中山 八一

区 分	事業名、取組項目	実施時期	対象・人員	取 組 内 容	備考
1 環境保全 及び改善	(1)花いっぱいプロジェクト				
	①地域の景観 美化	通年	集落、 団体等	・集落、団体等による花の植栽・管理を支援し、地域の景観美化を図る。	
2 ふるさと 活動支援	(1)集落活動支援				
	①集落活動 支援	7 月中旬	里本庄	・平成 26 年度に自作したピザ窯が劣化し補修が必要となったため、耐火レンガ等で補修し、集落の各種行事で活用を図る。[支援額 60,000 円]	・集落の活性化や課題の解決のために、集落が主体となり取り組む事業を支援する。 (上限額 3 か年で 30 万円)
		8 月 13 日 8 月 31 日 10 月中旬	山屋	・盆踊りの継承のため、老朽化した笛を新調する。 ・秋神楽とあわせて竹灯籠祭を開催し、郷土愛の醸成を図る ・収穫感謝祭を開催し、集落住民の交流・親睦を図る。 [支援額 160,000 円]	
		4 月下旬 10 月 8 日	上助湧	・高齢者活動の活性化、住民の健康づくりのため、グラウンドゴルフ大会とお花見会を開催する。(茶の間と老人クラブ共催) ・集落の全住民を対象とした交流イベントを開催し、交流と親睦を深める。[支援額 50,000 円]	
		通年	下助湧	・高齢者団体の活動支援し健康づくりと団体の活性化につなげるため、カラオケ機器を整備する。[支援額 102,000 円]	
		9 月下旬 11 月 23 日	志田平	・文化に触れる機会創出と住民交流を目的に、陶芸教室を実施する。 ・世代間交流と集落活動充実のため、収穫感謝祭を開催する。 [支援額 70,000 円]	
		10 月 14 日	七湊	・集落住民が一堂に会する収穫感謝祭を開催し、郷土の良さを再確認し、集落づくりの意識向上を図る。[支援額 99,000 円]	
	(2)郷土愛の醸成				
	①山元遺跡 での活動	通年		・地域における効果的な遺跡の活用のため、市教育委員会等と連携して検討を進める。	
	(3)集落の話し合いの場づくり				
	①集落の話し 合い促進 事業	通年	全集落	・住みよい集落づくりや活性化、地域の課題解決に向けた話し合いの場づくりを推進する。 ・前年度に実施した内容をふまえ、さらにテーマを深掘りした内容とし、実践につなげる。	

区 分	事業名、取組項目	実施時期	対象・人員	取 組 内 容	備考
3 健康及び福祉増進	(1) 神林地区敬老会				
	①神林地区敬老会	6 月 16 日	全世帯	・神林地区敬老会に参画し、世代間交流を図り、助け合いの気持ちを育む。 ・敬老会に出席する神納東地域の敬老者に、祝い品としてお菓子とお酒を贈呈する。	
	(2) 地域での支え合いの体制整備				
	①（仮）支え合いフォーラム	未定		・神林地区生活支援協議体との共催により、支え合いの取り組みの普及を目的に、各年代層の参加によるフォーラムを開催する。	新規
4 地域コミュニティ振興	(1) 地域交流事業				
	①神納東ふれあい運動会	10 月 8 日	全世帯	・6 集落が一堂に会して、地域の運動会を開催し、集落を越えた交流を図る。	
	②神納東ふれあい市	10 月 21 日	全世帯	・豊富な農産物や地域の特産品を有している当地域の特色を活かし、軽トラ市を開催する。 ・事業を通じ、地域の活性化、地域の魅力再発見につなげる。	
	③小中学校連携事業（郷育の推進）	6 月 23 日	全世帯	・地域の子どもを育むため、小中学校校区で連携した取り組みを進める。 ・神納中学校区郷育会議が開催している「あじさいまつり」に参画する。	
5 協議会運営	(1) 協議会運営				
	①研修事業	未定	全世帯	・小中学校の統合を控え、地域間の連携を図っていくため、神林地区の5地域合同による研修及び情報交換を行う。	
	②協働のまちづくりの普及啓発	通年	全世帯	・まちづくり新聞やホームページ等により情報を公開することで、事業の啓発と住民意識の高揚を図る。	
	③連携体制の整備	通年		・地域コミュニティ振興による活性化や安全で安心な地域づくりを進めるため、関係団体と効果的な連携を進める。 ・体制整備のため、運営委員会で検討を進めるとともに、各種団体とも話し合いを進める。	【団体等】 ・希楽々 ・神林地区青少年育成市民会議 ・郷育会議 ・自主防災組織 等
	④評議委員会の開催	随時	評議委員	・協議会運営に係る評価、助言を行う。	

平成30年度 収支予算

神納東地域まちづくり協議会

収 入

(単位:円)

区 分	本年度	前年度	比 較	説 明
1 地域まちづくり交付金	1,335,000	1,331,000	4,000	
2 繰越金	144,520	75,091	69,429	繰越金
3 ふれあい市出店料	6,000	6,000	0	@500×12店
4 諸収入	480	909	△ 429	利子等
合 計	1,486,000	1,413,000	73,000	

支 出

(単位:円)

区 分	事 業	本年度	前年度	比 較	説 明
1	環境保全及び改善経費	120,000	100,000	20,000	
	1 花いっぱいプロジェクト	120,000	100,000	20,000	
2	ふるさと活動支援経費	622,000	622,000	0	
	1 集落活動支援	600,000	600,000	0	
	2 郷土愛醸成事業(山元遺跡)	10,000	10,000	0	
	3 集落の話し合い促進事業	12,000	12,000	0	6集落×2,000円
3	健康及び福祉増進経費	60,000	50,000	10,000	
	1 神林地区敬老会	50,000	50,000	0	
	2 支え合いフォーラム	10,000	0	10,000	皆増(新規事業)
4	地域コミュニティ振興経費	275,000	260,000	15,000	
	1 神納東ふれあい運動会	125,000	125,000	0	
	2 神納東ふれあい市	100,000	100,000	0	
	3 小中学校連携事業(郷育の推進)	50,000	35,000	15,000	
5	協議会運営経費	368,000	361,000	7,000	
	1 運営委員報償費	180,000	180,000	0	運営委員12人×15,000円
	2 役員報償費	15,000	15,000	0	会 長 10,000円 副会長 5,000円
	3 費用弁償	28,000	16,000	12,000	監査2,000円×2人 等
	4 会議費	15,000	10,000	5,000	会場使用料、お茶代等
	5 研修費	50,000	60,000	△ 10,000	研修事業
	6 運営事務費	80,000	80,000	0	事務費
6	予備費	41,000	20,000	21,000	
合 計		1,486,000	1,413,000	73,000	

※予算に定められた各区分の金額に過不足が生じた場合は、運営委員会の承認により、他の区分に流用することができることとする。

第4号議案

会長及び副会長の承認について

神納東地域まちづくり協議会の会長及び副会長の選出について、次のとおり承認を求めます。

役 職	氏 名	備 考
会 長	中 山 忠 勝	里本庄
副会長	加 藤 英 二	下助渕

(敬称略)

平成30年4月10日 提出

神納東地域まちづくり協議会 会 長 天井 貞夫

平成30年4月10日 承認

神納東地域まちづくり協議会 総会議長 中山 八一

第5号議案

監事の選出について

神納東地域まちづくり協議会の監事について、次のとおり選出します。

役 職	氏 名	備 考
監 事	八藤後 清	
監 事	高橋 賢一	

平成30年4月10日 選出

(このページは空白です)

神納東地域まちづくり協議会

村上市神林支所地域振興課内

〒959-3492 村上市岩船駅前 56 番地

電話、告知端末：0254-66-6122

FAX : 0254-66-6110